



公益財団法人 名古屋産業科学研究所
第27回産業科学フォーラム

日時：平成27年1月22日（木）14時～15時15分

場所：名古屋大学 VBL棟（4階）セミナー室

趣旨：今までの研究開発モデルでは、グローバルな時代の産業競争力を強化・発展させるのは困難となっている。イノベーション創出に向けて、企業・大学のこれからの研究開発モデルについて考える。

講演プログラム

挨拶（14:00～14:05） 主催者

講演（14:05～15:15） 虎澤研示 上席研究員・名古屋大学特任教授
（学術研究・産学官連携推進本部 地域連携・情報発信グループ グループリーダー）

講演タイトルおよび要旨

「イノベーションと産学官連携」

イノベーションは社会・経済の発展をもたらしてきた。わが国が引き続き産業競争力を維持・強化し、発展していくためにはイノベーションが必要である。一方、研究開発レベルの高度化、研究開発投資費用の高額化、グローバルな企業競争の激化に伴い、一企業内に閉じた垂直統合的なあるいはリニアな**研究開発モデル**では企業は競争力を維持し続けることが困難となってきており、オープンイノベーションの時代を迎えている。産学官連携はこの潮流のひとつとして捉えることができる。

一方、大学にとっても運営費交付金が年々削減されていく中で、教育研究の質を高めるためには、政府等の競争的資金や企業からの研究資金の獲得が必要になっている。また、産学官連携は、大学の研究成果を社会に還元させ、大学が社会貢献を果たしていく上でも非常に大切なことである。

本講演では、**イノベーション論**及び企業の研究開発に触れるとともに、産学官連携の現状やイノベーション創出のため大学の新たな取り組みを述べる。

*参加いただける方は、事前に下記まで連絡願います。

公益財団法人 名古屋産業科学研究所・研究部

E-mail: dor@nisri.jp

*会場へのアクセス

地下鉄名城線 名古屋大学3番出口 徒歩3分

<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashi-yama/>

